

令和5年度 第5回清川村総合教育会議録

日 時 令和5年11月28日（火）午前9時55分から11時10分
場 所 本庁舎4階 住民センター集会室
出席委員 岩澤吉美村長、山田一夫教育長、今野郁夫職務代理者
橋本直人委員、山田比呂美委員、小室美和委員
事 務 局 小野参事兼指導主事、相原学校教育課長、中澤生涯学習課長
岩澤副課長、井上主幹、南波指導主事

議事日程

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議題
 - (1) 前回会議録の確認
 - (2) 幼小中一貫校設置推進事業の進捗状況等について
 - (3) 宮ヶ瀬小学校の休校について
 - (4) 学校教育の運営状況について
 - (5) 生涯学習の実施状況について
 - (6) その他
- 4 次回の会議日程
- 5 閉会

開会（午前9時55分）

村長あいさつ

おはようございます。寒さも一段と厳しくなりました。先週の土日はかなりの寒さでしたが、今日は暖かく気温も23度を超える予報です。しかし、明日からは、また気温が下がるそうで気温の変化が激しく、体調の管理も大変かと思われまます。

清川村では11月26（日）交通安全総ぐるみ大会がありました。そこでは児童、生徒の皆さんが書いたポスターの表彰式が行われました。みんなで交通安全意識を高めることができました。安心安全で、すごせる村づくりをしていきたいと思っております。この大会の中で、交通安全意識の高揚が図れたと思います。

5月からコロナも5類に引き下げられ、にぎやかさも戻ってまいりました。村でも様々な大会やイベントを開催しています。大きなイベントにつきまして、先週の土曜日から開催されています「宮ヶ瀬クリスマスみんなのつどい」は12月25日までの開催ですが、初日は早々と駐車場が満車になるという状況でした。こういったイベントを通じて、多くの方々が村内に見えられると

想定されます。こういった中では児童、生徒の登下校時や休日に活動される場合の交通事故防止や安全対策が危惧され、十分注意してもらおうよう思っております。一方コロナ感染症、一時期減ってきてインフルエンザの方が多くなって、昨日の新聞では逆にコロナのピークを越えたとありました。昨日病院に顔を出させてもらったのですが、病院でも厳しい状況だったようで、これから働き方改革の中で、医師の勤務時間もだいぶ厳しくなっているようで、救急医療体制がなかなか取れず救急車の受け入れ病院も年々減ってきてしまうと労働時間の短縮等厳しさも増している状況です。一人一人が健康意識をしっかりと持っていただき十分注意が必要と感じたところです。こうした交通安全もそうですし、健康面におきましても園児、児童、生徒のみなさんをはじめ、全村民の皆さんが安全で安心して暮らせるよう努力してまいりますので、皆さんにおかれましてもご協力をいただければと思います。よろしくお願ひします。

前回の会議では、住民懇談会で一貫校の質問が多く出たとお伝えしました。その中で、パブリックコメントの答申の方もまとまってきていると聞いています。住民の皆さんも関心が高いので、私たちもしっかりとやらないといけないと思っています。先週、新潟県の湯沢町に行きまして、そこは保育園と小中学校の一貫校をやっています、なかなか施設は立派なもので、経費はかなり多額なお金がかかっているようです。必要に応じた設備を整備していかなければいけないのかなと改めて感じたところです。これからも幼小中一貫校が重点となりますが、子どもたちが安全に安心して勉強でき、暮らすこともできる施設運営をしていかなければいけないのかなと思っています。加えて保育園も小中学校に上がってきます。そういったことも含めた対策を講じなければいけないと思っています。本日の総合教育会議は幼小中一貫校の進捗状況等あると思います。限られた時間の中ですが忌憚のないご意見をいただきながらよろしくお願ひいたします。

教育長あいさつ

本日は、幼小中一貫校のパブリックコメントも含めた進捗状況等報告をさせていただきます。パブリックコメントにおいては、教育委員の皆様にご意見をいただき最終的にまとめたところでございます。それと宮ヶ瀬小学校休校についてご報告をさせていただきました。

先ほど村長からもお話がありましたが、ここのところイベント続きでございます。そこで子ども達が活躍する姿、例えば交通安全総ぐるみ大会では保育園児の子どもたちが演技してくれたり、作品展では本当に多くの子ども達の作品が出たり、今日から幼保小中の展示がせせらぎ館でありますので、ぜひお帰りの際に見ていただければありがたいなど、こういう子ども達が作品に取り組む姿勢ですとか文化で何かを発表するという姿を見ていると非常

に力強さを感じます。

本日の総合教育会議の中でも様々なご意見をいただきながら進めるといかなど考えておりますのでどうかよろしくお願いいたします。

議題（１）前回会議録の確認

◎事務局から「資料１」により説明を行い、前回会議録（R5. 9. 26）の確認をしました。

* 修正等があれば、12月8日までに事務局に連絡。連絡がない場合は、承認したとして扱うことで了解された。今回、修正等はなかったので承認したものとします。

議題（２）幼小中一貫校設置推進事業の進捗状況等について

事務局 9月に行ったパブリックコメントについて、意見要旨・村の考え方についてまとめたものです。229件と多数のご意見を頂いたので事務局の方で整理してきたものです。11月17日の教育委員の研修会後に村役場に戻ってきていただいて協議していただきました。前回協議からの変更点は、教育委員会会議で説明させていただきました。多くの意見は教育の中身に関する事なので、今後決めていく内容なので、回答としては「今後の参考にさせていただきます。」とし、学校教育の中で村の考え方を示せるものについては記載することとしました。冒頭②については、まとめ方の参考になると思い、そのまま載せることになりました。教育の内容については、教育基本法、学校教育法を踏まえ学習指導要領等を深く理解し、創意工夫を生かした特色ある教育課程を編成実施して、各校と連携しながら組み立てていきますので、本パブリックコメントの段階では、未定のため「今後の参考意見とさせていただきます。」としました。また、細かい誤字脱字については事務局の方で修正するという了解を得ています。

今後のスケジュール資料2-1で説明、修正点、幼小中一貫校施設整備基本計画のスケジュールで年内発注する予定だったが基本構想にズレが生じたため1月の発注を考えています。

議題（３）宮ヶ瀬小学校の休校について

事務局 資料3を使って説明

委員 今後のスケジュール、村の広報紙への掲載、記者クラブへの情報提供はどう考えているのか。

事務局 1月あたりに正式に決まったタイミングで行いたい。幼小中一貫校基本構想がまとまっていれば一緒に地域に伺って説明をしようと考えています。

委員 他の自治体で休校等について、地域への説明がないため問題となるニュースになっていたので、一番住民の人が大切だと思うので丁寧に説明した方が良い。

村長 不信感を与えてしまっては誤解が生じてしまうので、説明など丁寧に進めて下さい。しっかりと説明をしていき、地元の理解を得て下さい。

議題（４）学校教育の運営状況について

事務局 令和５年度 全国学力・学習状況調査の結果について分析と今後に向けて小学校では自分の考えを発表する時に、資料や文章、話の組み立てなどを工夫すると各教科の平均正答率が高くなる傾向にあります。昨年度も同様の結果が出ていることから、引き続き、自分自身で主体的に考え、その考えを基にして、友達、先生、自分自身、教材等との対話をとおして、より深い学びにつなげていくことを大切にしていきたいと思います。また、読書が好きな児童ほど、各教科の正答率が高い傾向がうかがえます。今後も継続して本に親しみ、よりよい読書習慣の中で、各教科に必要な能力を高めていくことが望まれます。また、質問紙調査の結果から地域の行事に参加の割合が全国より２割も高く、ICT活用についても勉強に役立っていると感じている割合が高い。

中学校では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っているほど、各教科の正答率が高い傾向がうかがえます。また、学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいるほど正答率が高い傾向があることから、学習した内容や話し合った内容を自分事として捉え、それを生活や次の学習に生かしていくことで各教科に必要な能力を高めていくことが望まれます。

教育長 平日も土日も勉強する時間が少ない、これには家庭学習のすすめを配布しているが、家庭学習の重要性は大事にしないといけない。ICTが発達してきて、じっくり宿題をするとか予習復習をするとか、もう一度家庭学習の重要性をもう掘り起こして確認をしていく必要があるのではと感じている。

事務局 家庭と一体となっていかなければ厳しい。ICTも持ち帰ることができるが学校では活用されているが、家庭ではなかなか活用されていない。

教育長 中学で一日当たりの読書時間が少ないというのがあって毎月図書担当の先生が本を注文されているが、その活用はどうなっているのか。

- 事務局 小学校では読書マラソン、読書パズル等、各校朝読書の時間を作り読書離れに取り組んでいるがなかなか定着しない。
- 委員 この調査結果は保護者にはどのように伝わっているのか。
- 事務局 12月ホームページで公開、「清川まなび通信」という年3回発行している12月号に掲載予定。
- 委員 保護者の反応は
- 事務局 以前はわからない。
- 委員 中学生は小学校の時はどうだったのか、中学生になってこのような状態になったのか知りたい。保護者、生徒含めて話し合いができる場があったら良いと思う。また、2年前に定期試験をなくした影響は。
- 事務局 この学状は過去と比べるのは難しい。児童、生徒数が少ないため一人当たりの持ち点で大きく変わるので全国と比べるのは難しい。
- 教育長 単元別テストで評価している、模擬テストも年2回実施して自分の実力を確認している。
- 事務局 タブレットを活用し試験を受けられるようにもしている。
- 委員 先生方がこの結果を踏まえてどうするか期待したい。ICTは全国に比べ早くから導入した。家庭でどのように活用しているのか話し合えればよい。
- 事務局 授業改善に役立てるよう各校に指導していく。

議題（5）生涯学習の実施状況について

- 事務局 11月5日やまびこマラソンの実施について424名参加。
- 11月17日から19日清川村文化祭作品展について。昨年より多くの来場があった。
- 12月16日親子ふれあいしめ縄づくり
- 12月24日歴史講座
- 1月8日清川村はたちのつどいについて説明。

議題（6）その他

次回の会議日程

◎令和5年12月26日（火）午前9：00～住民センター

閉会